

1 岐阜市民公園の概要



図 岐阜市民公園の位置図

岐阜市の北部に位置する岐阜市民公園は、1972(昭和47)年に都市計画決定し、1973(昭和48)年に開設した面積 約19.5haを有する総合公園であり、本公園の南にあるバラ園や乗馬施設などと合わせ、市民の皆様に利用されてきました。

本公園は、自然豊かな環境の中で、芝生広場をはじめ、四季の移り変わりや草花を楽しむことができる里山や植物園、動物とふれあうことができる乗馬施設やドッグラン、野鳥や昆虫・野花などを鑑賞することができるなど、**市内屈指の自然に恵まれた環境**を有しており、本市における緑化推進、自然環境の保全、安全・安心の防災拠点など、グリーンインフラを実装する象徴的な公園としての役割を担っています。



写真 岐阜市民公園 全体写真（東より）



写真 芝生広場

2 上位計画等の位置付け

上位計画

岐阜市都市計画
マスタープラン
2022(令和4)年3月改定

岐阜市民公園は、「**都市緑地**」及び「**レクリエーション・野外学習拠点**」として位置付けており、自然とふれあえる市民の憩いの場としての土地利用を図るとともに、貴重な**グリーンインフラ**としての活用など、多様なニーズに対応しながら保全・更新、整備を行い、魅力増進を図ることとしています。

岐阜市みどりの
基本計画
2022(令和4)年3月改定

岐阜市民公園は、重点的に緑化の推進を図るべき地区となる「**緑の拠点**」として位置付けており、レクリエーション需要の変化や防災機能の強化など、多様なニーズに対応しながら**機能の更新**を進め、**更なる魅力向上**に向けた再整備を進めていくこととしています。

岐阜市グリーン
インフラ計画
2024(令和6)年3月策定

「**自然と共生する社会**」の実現を目指し、岐阜市みどりの基本計画と一体となり、自然環境が有する多様な機能を引き出し、地域課題等の解決を目指すとともに、官民連携により、**公園緑地**や民間施設、公共公益施設等の**緑化の推進**に取り組むこととしています。

個別計画

岐阜市民公園
再整備基本計画
2025(令和7)年3月策定

豊かな自然に恵まれた環境を最大限に活かし、「まるごと1日過ごせる公園」の実現に向け、自然を五感で感じ、憩い、うるおい、楽しむことができる公園へと再編します。



図 岐阜市民公園再整備後のイメージ図
(左：動物とのふれあい、右：自然とのふれあい)

3 都市計画変更の必要性

岐阜市民公園再整備基本計画では、本公園が有する豊かな自然環境を最大限に活かし、緑に包まれながら居心地よく過ごせる公園の実現を目指すこととしており、市全域の住民の総合的な利用に供する総合公園として、周辺環境との調和、社会情勢の変化や多様な市民ニーズへの対応、老朽施設の更新、防災機能の強化、持続可能な基盤づくりなど、自然を核とした広大な緑の空間が一つの施設となるよう、既存施設や新たな施設を一体的に整備することとしています。

本計画に基づき、本公園の一層の魅力創出に向け、**一体的かつ計画的な整備及び管理**を行うため、**本公園の南に隣接する区域**を**都市計画公園**とするものです。

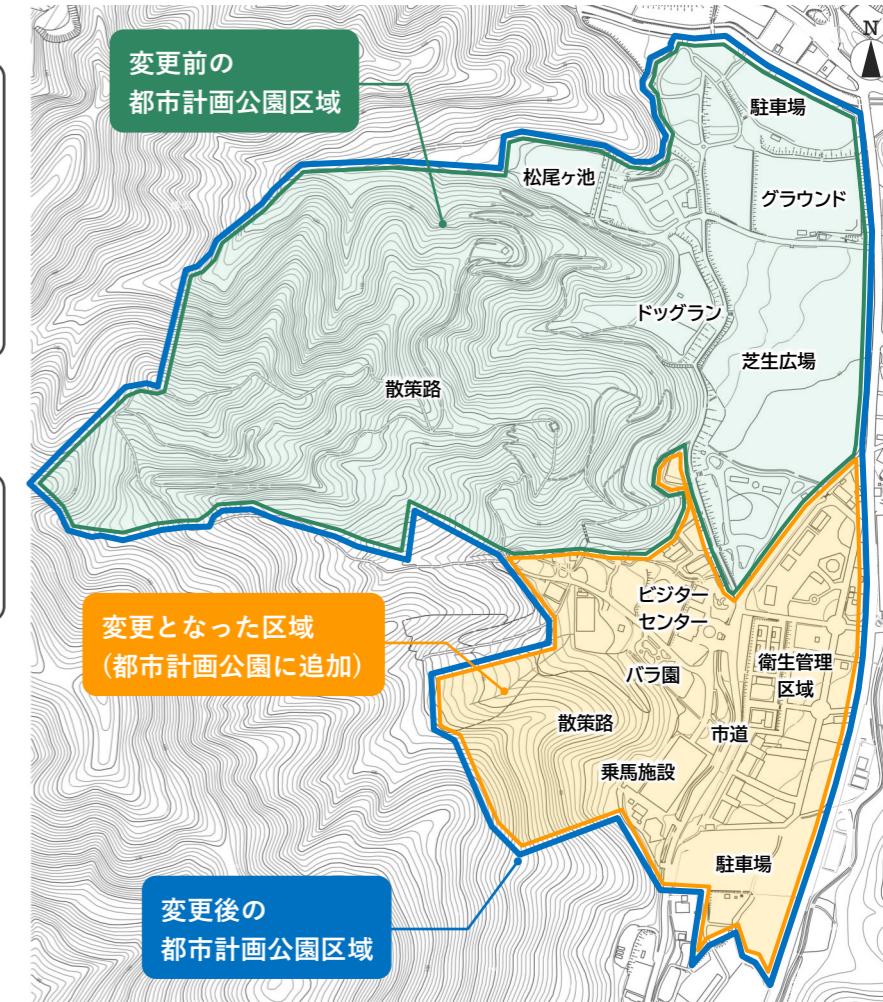
4 都市計画変更の概要

変更前の岐阜市民公園

都市計画公園 A=約19.5ha ※
※ S55年の都市計画変更時の面積
変更となった区域 A=約6.7ha ※
※ 現在の公園開設区域と市道部分

変更後の岐阜市民公園

都市計画公園 A=約26.2ha



都市計画公園（約19.5ha）と、南側の公園開設区域（約6.4ha）を**岐阜市民公園**として**一体的かつ計画的な整備**及び**管理**を行うため、市道（約0.3ha）を含めた**約26.2ha**の区域を**都市計画公園**としました。

種 別	名 称		位 置	面 積
	番 号	公園名		
総合公園	5・5・5	岐阜市民公園	岐阜市大字椿洞字中野、字柿ケ洞、字参出、字西辻ケ内、字池之尻及び字傍示山地内	約 26.2 ha

5 都市計画変更の手続き

都市計画変更(案)の説明会や縦覧、都市計画審議会等を行い、都市計画変更の手続きを行いました。

